



平成22年10月28日

各 位

上場会社名 椿本興業株式会社
 代表者 取締役社長 椿本 哲也
 (コード番号 8052)
 問合せ先責任者 取締役 専務執行役員 宮崎 捷
 (TEL 06-4795-8806)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年5月13日の決算発表時に公表した平成23年3月期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の第2四半期(累計)業績予想を下記のとおり修正することといたしますのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,000	230	250	100	3.11
今回発表予想(B)	35,600	350	420	100	3.11
増減額(B-A)	3,600	120	170	—	
増減率(%)	11.3	52.2	68.0	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	29,210	△218	△139	△71	△2.23

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,000	230	300	150	4.65
今回発表予想(B)	33,400	190	300	20	0.62
増減額(B-A)	3,400	△40	—	△130	
増減率(%)	11.3	△17.4	—	△86.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	27,459	△174	97	126	3.92

修正の理由

当社並びに当企業グループ全体の第2四半期の業績は、主に半導体業界を中心とするIT関連産業向け需要、エコカーにより売上拡大した自動車産業向け需要を中心に売上高が予想以上に回復いたしました。これに伴い、利益面でも営業利益、経常利益については特に連結ベースでの増加が著しく、当初の想定を大きく越えて推移いたしました。四半期純利益につきましては、投資有価証券の評価損を親会社で計上したことにより、個別ベースで前回発表予想を下回りました。以上により、今回業績予想を修正するものであります。

なお、通期の業績予想につきましては、本年11月1日の第2四半期決算発表時に公表させていただく予定です。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上